

協働のまちづくり

広げよう市民活動のわ

～町内会(自治会)との協働のまちづくり～

vol.3



みなさんと協働で“きらりかがやく鳥羽”を創っていくために市民と行政との間で重要な橋渡しの役割を担っているのが、みなさんの町の町内会・自治会です。

そこで今回は、各地域の町内会(自治会)を対象に10月に行われた「第一回自主防災講座」と「まちづくり講演会」の様子についてお知らせします。

市民課人権・生活係 ☎ 1141

自主防災講座を 開催しました

3・11の東日本大震災以降、わたしたちの災害に対する関心は今までになく高まっています。そこで、自治会連合会では災害時の対応などについて学ぶため、市総務課防災対策室と協働で、自主防災講座を開催しています。

10月24日に行われた講座では、三重大学から災害対策コーディネーターの橋村清重さんをお招きし、地震の仕組みや、今後かなりの確率で発生が懸念される三連動地震での防災への対応方法や地域での防災に向けた取り組みなどについて講演していただきました。

また、講座の後半では、地域で自主的に取り組みが行われているタウンウォッチングや災害時の要援護者支援活動について鳥羽市社会福祉協議会より講演がありました。

講座終了後には、タウンウォッチングの具体的な進め方などについて質問をする町内会もあり、みなさんの防災意識の高さを知る機会にもなりました。

大きな災害が起きたときに、地域の状態を最も把握し



自主防災講座のようす

ている町内会・自治会と行政が、いかに連携を図り、災害の拡大の食い止めに協働で取り組めるかは、「減災」の観点から大変重要なポイントとなりました。

今後は、12月3日(土)に鳥羽駅周辺の避難場所に指定されている日和山散策道の整備も予定しており、災害に強いまちづくりを町内会・自治会と協働で進めていきます。

まちづくり講演会を 開催しました

鳥羽市では、市民のみなさんと「協働のまちづくり」を目指しています。10月28日、市民のみなさんと行政との重要な橋渡し役を担っていた、大いなる町内会・自治会長さんを対象に、まちづくり講演

会を開催しました。

講師には、三重県職員OBで、現在は三重中央大学現代法経学部教授の村林守さんをお招きし、まず町内会・自治会の成り立ちを学び、そして、これからの課題、協働のまちづくりを進めていくための行政との関わり方などについて約90分間にわたり講演していただきました。

講演会後は、人口減少や高齢化の進む町内会・自治会のこれからの課題や、行政との関わり方などについて質問が出るなど、大変勉強となる時間となりました。

今後もこのように、「協働のまちづくり」を進めていくための環境づくりに力を入れ、市民のみなさんとより良い鳥羽づくりを目指していきます。



まちづくり講演会での質疑応答のようす